

時とき 所ところ 内内容 対対象・定員 料料金 持持ち物
申申込方法・期限 問問い合わせ・申込先 Fファクス EEメール

文化・レジャー

緑の相談所の催し

秋植え球根の栽培と管理講習会

時 10月10日(土)、午後1時30分～3時30分
対 20人(先着順) **申**電話

庭木の訪問相談

時 10月10日(土)・24日(土)
申電話(初めての人を優先します)

弘前盆栽研究会諸盆栽作品展

時 10月15日(木)～18日(日)の午前9時～午後4時
 (最終日は午後3時まで)

庭木の雪囲い実習

時 10月24日(土)、午後1時30分～3時30分
対 20人(先着順) **申**電話

弘前城植物園 今月見られる花

シュウメイギク、ホトトギス、キク、フジバカマなど
問 緑の相談所(弘前公園内、☎33-8737、午前9時～午後5時)

鳴海要記念陶房館の催し

絵本作家ささやすゆきさんのイラストワークショップ

時 10月10日(土)・24日(土)の午後1時～3時
テーマ 「ふくろう」

料 2,000円(ケーキセット付き)

持 好きな画材 **申**電話

こぎん刺しと布小物講座 Vol. 3 ブックカバーを作しましょう!

棟方貴子さん(こぎん工房 HAKOBERA)による講座です。

時 10月11日(日)・12日(月)祝の午前10時～午後3時

料 3,500円(こぎん刺しキット付き)

※ランチ&ドリンクセットのワンオーダー制

持 ミシン(ミシン糸は紺色か黒色)、裁縫道具、こぎん針、ブックカバーをつけたい書籍等

2度目のカルトナージュ

～ダストボックス(小物入れ)編～

suzuさんによる講座です。

時 10月17日(土)・18日(日)の午前10時～午後1時

料 3,800円(ドリンク付き)

対 各7人程度 **申**電話

津軽中学校美術部展

津軽中学校美術部員19人によるアクリル画と立体作品の展示発表です。

時 10月28日(水)～11月1日(日)の午前9時～午後4時(最終日は午後3時まで)

問 鳴海要記念陶房館(賀田字大浦、☎82-2902、火<祝>の場合は翌日)は休み



こどもの森の催し

木の実・草の実展

時 10月4日(日)～18日(日)の午前8時30分～午後4時30分

※クマの目撃情報等、安全が確保されない場合は、急きょ中止または内容を変更する場合があります。

問 こどもの森ビジターセンター(久渡寺境内<坂元字山元>、☎88-3923)／(一財)弘前市みどりの協会(☎33-8733)

郷土文学館の催し

スポット企画展

『鎌田慧セクションー現代の記録ー』完成記念展

弘前市出身の鎌田慧さん(ルポライター)初の自選著作集となる『鎌田慧セクション』全12巻の完成を記念し、主な著作や色紙などを展示します。

時 9月30日(水)～10月30日(金)

所 1階一般展示室

スポット企画展「鈴木喜代春没後10年展」

『十三湖のばば』などの名作で知られる田舎館村出身の鈴木喜代春(児童文学作家)の没後10年にあたり、経歴や作品を紹介します。

時 11月1日(日)～12月7日(月)

所 1階一般展示室

ミニ企画石坂洋次郎 第33回「石坂洋次郎と映画(4)」

映画化された石坂洋次郎作品を中心に、撮影当時の写真とともに紹介します。

時 9月30日(水)～令和9年3月21日(日)祝

所 2階石坂洋次郎記念室

文学忌

ロビーにて、常設の各作家に関する特別展示を行います。忌日は観覧料無料で、午前10時から2階ラウンジにて林本恵美子さん(朗読家)の朗読を行います。

時 第7回「石坂洋次郎」…10月2日(金)～8日(木)

第8回「福士幸次郎」…10月9日(金)～15日(木)

第9回「長部日出雄」…10月16日(金)～22日(木)

第10回「高木恭造」…10月23日(金)～29日(木)

※忌日…10月7日(水)・11日(日)・18日(日)・23日(金)

「東北文化の日」無料開館

東北6県と仙台市による「東北文化の日」事業に連携し、次の日は観覧料無料となります。

無料開館日 10月31日(土)・11月1日(日)

～共通事項～

料 高校生以上＝100円／小・中学生＝50円

※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポート持参の人は無料。年齢・住所を確認できるものの提示を。

問 郷土文学館(下白銀町、☎37-5505、午前9時～午後5時、最終入館は午後4時30分、12月29日～1月3日は休み)

※あおり県民カレッジ単位認定講座

市民植樹祭

SHIMIN SHOKUJUSAI

11月7日(土) 午前9時～正午



先川 栄蔵 さん

クローバー

市立博物館企画展「菅江真澄、津軽の旅」

江戸時代、諸国を歩いた紀行家・菅江真澄が残した記録から、津軽で見た風景・文化・伝承などを紹介します。また、青森県内では初となる重要文化財「菅江真澄遊覧記」も展示します。

時 10月3日(土)～11月29日(日)の午前9時30分～午後4時30分

所 市立博物館(下白銀町)

料 一般＝500円／市民＝300円(住所を確認します)※大学生以下、65歳以上の市民、障がい者手帳を持参の人は無料。住所や年齢を確認できるものの提示を。その他の無料となる人については、博物館ホームページで確認を。

その他 会期中の8日・18日・28日はイベント実施日を除いて、午後2時から学芸員によるミニギャラリートークを実施します。

第1回講演会「菅江真澄入門／津軽日記の特色」

第2回講演会「菅江真澄と津軽」

時 第1回…10月18日(日)、午後1時～3時30分／第2回…11月1日(日)、午後1時30分～3時

所 ロビー **料** 観覧料のみ

問 博物館(☎35-0700、10月19日(月)と11月16日(月)は休み)

（大館市立栗盛記念図書館蔵）
菅江真澄翁肖像



小さな森の物語 ミニチュア・ジオラマ展 ミニチュアで描く森の中の小さな風景

ミニチュア製作ワークショップやミニチュア(建物)・ジオラマ(風景)などの展示、ミニジオラマの販売を行います。

時 10月11日(日)、午前10時～午後3時(ワークショップの受け付けは午後2時まで)

所 まちなか情報センター(土手町)

内 ワークショップ①…「実のなる木」(木のジオラマ／約1時間)、ワークショップ②…「森の小さな扉」(扉を装飾するミニチュア／約30分)

料 ①2,000円、②1,500円(いずれも材料費込み)

対 ①・②＝各8人(先着順)

申 電話

問 まちなか情報センター(☎31-5160)

— 有料広告 —